静岡市清水区感染症発生動向

2015 年　23 週　　集計期間 6/1-7

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症															
咽頭結膜熱		1	1	1	1		1								5
溶連菌感染症			1	1	2	2	3	2	1		1	1			14
感染性胃腸炎		1	6	2	9	3	9	5	5	5	1	15			61
水痘							1	2			1	1			5
手足口病		1	3			1									5
伝染性紅斑				1	2		1		1		1				6
突発性発疹		1	3												4
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎						1			1		1				3
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu															

小児科定点総数 103　増減 -35　前週比 74.6％　定点当たり 17.2

病院:開業医 7:96　増減 +3:-38

内科Flu

インフルエンザ総数　増減 -2　前週比 0 ％　定点当たり

小児科:内科 0:0　増減 -2:0

総数103、前週の74.6％と大幅減少です。
首位は、感染性胃腸炎、前週比72.6％、定点当たり10.2と大幅減少です。
2位は、溶連菌感染症、前週比108％、定点当たり2.3と、これは流行中です。
3位は、伝染性紅斑、前週比28％、定点当たり1と、1/4近い大幅減少です。
以下は、定点当たり、1未満になりましたが、
咽頭結膜熱、手足口病、水痘の3疾患が、定点当たり0.8で、並んでいます。
流行性耳下腺炎、3名に要注意です。

インフルエンザ、やっと、小児科、内科とも、0になりました。

溶連菌感染症以外は、ぐっと少なくなり、落ち着いた状況と言えそうです。